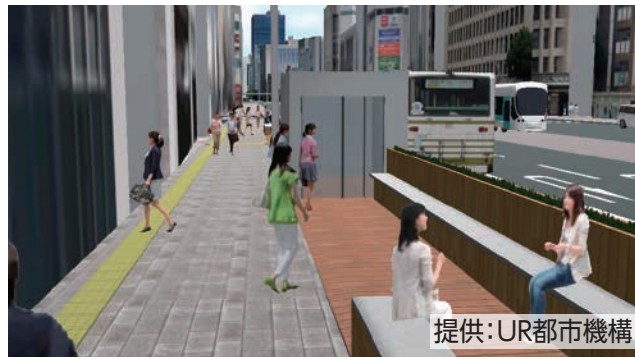


紙屋町・八丁堀地区で公共空間活用社会実験

八丁堀バス停前に大型パークレット登場

「ストリート(道路)から広島への街にイノベーション(革新)を」をテーマに、3月1日(日)~29日(日)にかけて、紙屋町と八丁堀のメインストリートである相生通りで、歩道やバス停の切り込み部分への「パークレット」(右イメージ図)の設置や、歩道に面した民地の活用により、都心における新たなにぎわいと憩いの場を創出する社会実験を行います。

◎都市機能調整部(☎504-2766、☎504-2309)



提供:UR都市機構

歩くことが楽しくなる！
国内外で話題のにぎわい空間

パークレットとは、歩道に隣接する道路の一部を、人々のための公共空間として利用するものです。アメリカ・サンフランシスコ発祥で、日本の各都市から注目を集めています。何気ない車道や歩道などの公共空間を魅力的な空間に変え、街中に新たなにぎわいと憩いの場を創出することを目指す、広島市では初めての試みです。

今回の社会実験では、約53mに渡る八丁堀バス停(東急ハンズ前)の切り込み部分や歩道に面した



近隣の民地を活用します。ウッドデッキや植栽、ベンチ、テーブルセットなどを約1カ月間常設し、歩行者などが気軽に集い憩える公共空間を創出します。約53mに及ぶパークレットは国内最大級の規模です。

実施主体は、紙屋町・八丁堀地区でエリアマネジメントの取り組みを進めている団体が中心となって立ち上げた実行委員会です。地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者などによる主体的な取り組みであるエリアマネジメントは、近年、広島でも盛り上がりを見せています。



また、今回の社会実験を通じて、都心における新たなにぎわいづくりの可能性などを検証し、今後のまちづくりに生かします。

飲食やストリートライブ、アート、週末はイベントも多彩！

パークレットは、平日はベンチで休憩、パソコン作業、終業後の0次会としての利用など、思い思いの活動を楽しめるスペースとして活用できます。また、都心のオフィス街での実施ということで、ビジネスマンや外国人観光客の新たな交流やビジネスチャンスとしての活用も考えられます。このほか、近隣の民地にもにぎわいづくりの場として活用します。



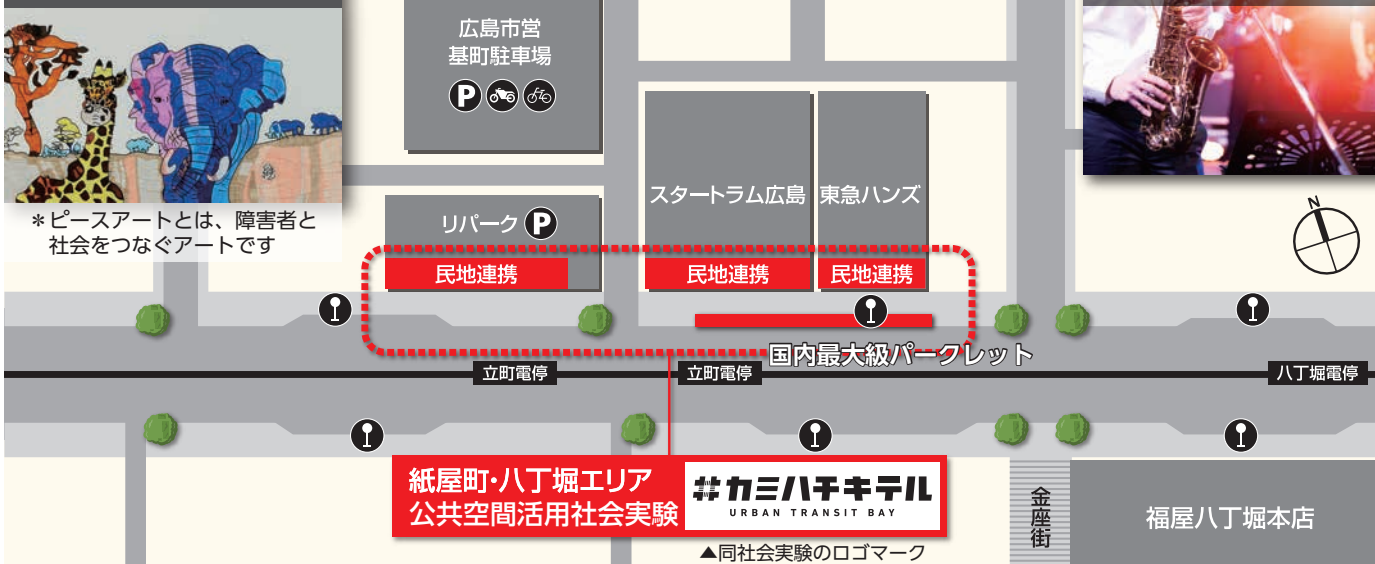
週末には多彩なイベントも開催予定で、グランドオープン初日の3月6日(金)に予定されているオープニングセレモニーを皮切りに、コンテナなどを活用したドリンクやフード、物品の販売、音楽ストリートライブ、アート、ワークショップなど、ストリートを歩くことが楽しくなる企画を続々展開していきます。通行するだけでなく、ちょっと休憩、ちょっとイベントに参加するなど、「ちょっと使い」が可能なパークレット。ぜひ足を運んで活用してみてください。



「ピースアート」とのコラボレーション



*ピースアートとは、障害者と社会をつなぐアートです



音楽イベントの開催



グランドオープンセレモニー開催

3月6日(金)午後6時から、プロのジャズミュージシャンによるストリートライブを開催します。その他イベント情報は実行委員会が開設したホームページで順次更新していきます。

カミハチキテル [検索](#)

※社会実験の期間中、八丁堀バス停(東急ハンズ前)ではバスが車道に停車します。バスの利用者や、ドライバーの皆さんのご協力をお願いします
※写真はどれもイメージです

女性と若者が働きやすい企業へ
職場環境づくりを応援します

市は、女性や若者が働きやすい職場環境づくりを推進するため、市内の中小企業向けに無料相談やコンサルティング経費の補助、「女性と若者が輝く企業」の認定を行っています。
◎雇用推進課(☎504-2244、☎504-2259)



「女性と若者が輝く企業」の認定

働き方改革関連法が昨年より順次施行され、中小企業でも、時間外労働の上限規制や、年次有給休暇5日の確実な取得、正社員と非正規社員の不合理な待遇差の禁止などに対応できるよう職場環境の整備を行う必要があります。市ではこのような職場環境の改善に取り組む企業に対して「無料相談」「コンサルティング経費の補助」「『女性と若者が輝く企業』の認定」の支援事業を行っています。このたび、女性と若者が働きやすい職場環境の認定基準を満たした右記の企業を、「女性と若者が輝く企業」として認定し、2月5日(水)に認定



左から(株)ドコモCS中国、堂本食品(株)、市長、オタフクソース(株)

- 式を行いました。
- ＜オタフクソース株式会社＞
ソースなどの製造販売
- PRポイント**
- 女性社員の割合が約45%
 - 社内保育園の設置、育児休業、在宅勤務など女性が働きやすい職場環境の整備
 - 5日以上連続休暇の取得促進や年次有給休暇取得日数が約15日
 - 社内研修が充実

- ＜堂本食品株式会社＞
佃煮・惣菜などの製造販売
- PRポイント**
- 女性の管理職の割合が約13%
 - ※若者の活躍については右記をご覧ください
- ＜株式会社ドコモCS中国＞
電気通信事業
- PRポイント**
- 在宅勤務や短時間勤務、フレックスタイム制度*を導入
 - 月平均時間外労働が約13時間
 - 資格取得支援制度など、自発的なスキルアップを支える仕組みを導入
 - *労働者が始業・終業時刻を自主的に選択して勤務できる制度

report



職場で輝く若手職員を直撃！

堂本食品(株)

同社に入社して3年目になる泉咲綾さん(25・左)と平田桃媛さん(20・右)は、企画や商品開発を担当しています。国内での商品開発にとどまらず、海外の協力工場へ出向き、製造工程改善指導にも取り組んだ泉さんは「若手でも挑戦しやすい環境が整っており、自己成長できる」と話します。また、平田さんは「職場の風通しが良く、上司にも相談しやすい」とも。若手社員の2人ですが、会社の重要な仕事を任せられており、挑戦・失敗を繰り返しながら日々成長しています。「今以上に自分の業務を回せるようになりたい」「後輩のお手本となるような存在になりたい」と2人は今後の意気込みを力強く話してくれました。